

鈍獣 (2009)

メディア 映画

ジャンル コメディ ミステリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 106分

初公開日 2009/05/16

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

世界一鈍いアイツが、
俺たちの人生を壊しにやってくる。

【解説】

2004年に岸田國土戯曲賞を受賞した同名戯曲を基に宮藤官九郎自ら映画用に書き上げた脚本を、CM界で活躍する細野ひで晃が映画初監督で撮り上げたファンタジック・ブラック・コメディ。失踪した作家の行方を追う担当編集者が奇妙な田舎町で辿り着いた驚愕の真相とは。主演の浅野忠信演じる何度殺しても死なない“世界一鈍い男”凸川（でこがわ）をはじめ個性派キャスト陣が一癖も二癖もある登場人物たちを怪演。

週刊誌に連載された小説『鈍獣』の作者・凸川が突然失踪し、その謎を追う担当編集者の静は、なぜかすべてが相撲中心というおかしな田舎町にやって来た。そして、町のホストクラブ“スーパーヘビー”で凸川の同級生だったホストの江田と警官の岡本、さらに江田の愛人一筋20年の順子にぶりっ子ホステスのノラといった怪しげな面々と遭遇し、取材を開始する。やがて静は、彼らが数カ月前に凸川と再会していたこと、25年前の秘密を小説のネタにされ凸川殺害計画を進めていたことを知るのだが…。

【クレジット】

監督	細野ひで晃
アニメーション制作	スタジオ4℃
製作	宇野康秀 山崎浩一
企画プロデューサー	松野恵美子
プロデューサー	曾根祥子 菅原直太 高瀬巖
アソシエイトプロデューサー	山崎雅史
脚本	宮藤官九郎
撮影	阿藤正一
美術	富田麻友美
音楽プロデューサー	緑川徹
主題歌	ゆず グレン
照明	高倉進
録音	山田幸治
VFXスーパーバイザー	川村大輔
スクリプター	長坂由起子
助監督	甲斐聖太郎

『two友』

劇中画
出演

天明屋尚		
浅野忠信	Tadanobu Asano	凸やん（凸川）
北村一輝		江田っち
真木よう子		静
佐津川愛美		ノラ
ジェロ		明
本田博太郎		編集長
芝田山康		理事長
南野陽子		順子ママ
ユースケ・サンタマリア	Yusuke Santamaria	岡本